

園の沿革

鳴海幼稚園



設立 昭和30年1月17日に設立され、今年で創年66年という名古屋市緑区で一番古い歴史をもつ幼稚園である。

目的 教育基本法並びに学校教育法により幼児を教育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長して健全な園児を育成することを目的とする。

教育目標

- 1、ともだちと仲よくあそぶ子ども
- 2、明るく元気な子ども
- 3、みじかなことに探究心をもつ子ども
- 4、お話や絵本に興味をもち感受性豊かな子ども
- 5、のびのびとした表現力をもち、創造性の豊かな子ども

教育方針

- 1、しつけと教育の基礎を重視する。
- 2、体育遊びをとおして、体の強いたくましい子にします。
- 3、植物等の栽培をとおして、自然のいとなみを教えます。
- 4、リズム遊びや楽器（ハーモニカ・ピアノ等）の演奏ができるようにする。
- 5、近くの緑地公園に出掛け、自然との触れ合いの機会を持ち、のびのびと遊びます



園の沿革及び特殊性

地域環境 緑区といえば名古屋の中でも、はずれにあたるので緑も多く比較的静かな場所ですが、昔の旧東海道のおもかげもあり商店が立ち並んでいる。公共施設（区役所、警察署、消防署）も新しくなり人口も増加しつつある。園から徒歩で20分位の所には、大高緑地公園もあり、交通ルールを学ぶと同時に安全な習慣を身につけられる設備も整っているため園外保育も行われている。当園は、名鉄本線鳴海下車徒歩南3分のところにあり国道一号線近くに面しており、バス車の便利も比較的よい場所に設置されている。

